

た か ほ こ  
**鷹架遺跡**

## 縄文時代前期と後期の遺跡

- **発掘調査：1979年（S54年）**
- **遺構外から前期前葉の早稲田6類土器が出土。また、調査区南側から後期の壊された土器7個体を敷き詰めた土坑や、3基の円形土坑の中央土坑から3個の完形壺が出土し、内部に骨片が入っていた改葬用土器棺が見つかった。**





遺跡遠景



発掘の様子



出土遺物



出土土器



# 新納屋遺跡

## 縄文時代早期の遺跡

- 発掘調査：1979年（S54年）
- 県内でも数少ない早期中葉の吹切沢式期の竪穴住居跡が発見された。主な出土遺物は、吹切沢式土器で、口縁部文様帯には隆帯・小突起・刺突などの多様な文様がみられ、胴部には貝殻腹縁押し文を多用するなど、ほかの遺跡の出土例と違いがみられる。



遺跡遠景



発掘の様子



出土遺物



出土土器



# おきづけ 沖附(2)遺跡

## 縄文時代後期の遺跡

- 発掘調査：1984年（S59年）
- 県内では数少ない後期初頭の集落跡が発見された。主な出土遺物は、前期と後期の土器で、後期初頭が主体である。後期の土器は、磨消縄文を用いた方形文様を主体とした大柄な文様構成であり、後期初頭の土器型式として沖附(2)式が設定された。



発掘の様子



出土土器



いえのうしろ  
**家ノ後遺跡**

## 縄文時代前期と後期の遺跡

- **発掘調査：2005年（H17年）に国道279号有戸北バイパス道路改築事業に伴い、六ヶ所村教育委員会によって行われた。**
- **主な出土遺物は、前期初頭の早稲田6類土器と表館式土器、後期前葉の十腰内I式土器である。**







遺跡遠景



発掘の様子



出土遺物



出土土器